

茜 会

茜会は、退職女教師の会で現在の会員は12名です。

都留市社会福祉協議会が実施している都留市在宅心身障害児・者療育訓練事業に平成12年からボランティアとして参加しています。

この事業は、在宅心身障害児・者とその父兄が対象で、通園方法により本人の生活訓練と父兄の療育技術指導を行っています。

私達は、毎月1回・第四木曜日に2人づつペアを組んで羽根子にある園舎へ出向き、創作活動や学習、レクリエーション活動のお手伝いをしています。

内容は、その都度担当するボランティアが季節感を大切に、利用者の希望を聞き取りながら決めています。みんな楽しんでながら、できる限り様々な経験ができるよう毎回工夫を凝らしています。

ちぎり絵、貼り絵、歌、文字の学習、はたき作り、都留市内の富士急行線に沿った各所を紹介した手作りすごろくなど、これまでの積み重ねでだいぶレパートリーも増えました。つい最近は、初夏を先取り、ちぎり絵による手作りうちわを完成させました。一人ひとりの個性があふれた素晴らしい作品ができあがり、みんなで完成の喜びを味わいました。

活動を始めて3年経ちますが、毎回新しい発見と感動の連続でした。この活動を始めて一番良かったと思えるのは、障害者の皆さんが一生懸命活動に取り組んでいる姿を見て、私達も「がんばる力」をいただき自分の人生を大切に生きようと改めて考えることができたことです。

ささやかなボランティア活動ですが、これからも一年でも長く続けていきたいと思っています。



節電にご協力をお願いします！

現在、東京電力の原子力発電所停止により、7月から9月までの3カ月間の特に、平日の午後1時から4時までの間、電力不足が懸念されており、本市は、これまで「都留市環境保全行動計画」、並びに「都留市地球温暖化対策実行計画」により、省資源、省エネルギーに取り組んでおりますが、このたびの電力危機に際し、より一層の節電対策の実施と共に、万一の停電による市民の皆さんへの影響や安全確保を検討し、都留市電力危機対策計画を作成しました。

☆電力供給が心配されるのは最高気温が30度を大幅に超える平日の昼間です。

ができなくなるなど、ご迷惑をおかけする場合がありますが、ご了承ください。

○現在の最大供給力5、320万kwを上回るような高需要は、最高気温が30度を大幅に超えるような平日の昼間に発生しています。最高気温が30度を大幅に超えるような平日の午後1時から4時までの時間帯の節電にご協力ください。

【節電のワンポイントアドバイス】
○エアコンの設定温度を28度にする
○カーテンで日射負担を減らしましょう
○エアコンの設定温度を1度高くすると10%の消費電力が削減できます
○エアコンを使用している部屋で家族が一緒に過ごすなど、使用するエアコンの台数を減らしましょう

【停電が予想される場合】
○停電が予想される場合、東京電力からの情報を受け、市の防災無線を活用して、市民の皆さんにお知らせしますので、不必要な電源は切ってください。

○冷蔵庫の設定を「強」から「弱」にする
○使用していないテレビの電源は、切っておきましょう
○使用していない家電製品のコンセントは、抜いておきましょう

【停電が発生した場合】
○停電により、一時的に市役所窓口業務や、各施設の利用

問合せ 政策形成課